

なめらかな手触りのクリーム状の紙ねんどで色々な素材を固めてみましょう

固まった形から

作品づくりのオススメポイント

- 水分が多く、クリームのような不思議な手触りを楽しみましょう。
- 不織布や段ボールなどに浸すとしみ込み、乾燥すると紙ねんどのように硬くなります。
- 液体ねんどで固めた素材感や風合いを生かした作品づくりを心がけましょう。



用意するもの



- 固まった形から A ●ペットボトル(350 ml)
- セロハンテープ ●はさみ ●筆 ●絵の具



1 段ボールにペットボトルをセロハンテープで固定します。

POINT 350mlのペットボトルを芯として使用します。



2 不織布をセロハンテープで固定します。

POINT 段ボールや不織布ははさみで切って形を変えてもかまいません。



3 わたなどの固める材料を用意して段ボールにのせます。

POINT 布や紙など色々な素材をのせて固めてみましょう。



4 ドロリーをチューブから直接かけます。

POINT ハンディードロリーは片手で軽く塗れて手が汚れません。



5 筆でドロリーをのばして塗り広げます。

POINT ドロリーが染みていない所を筆で上から塗りましょう。



6 乾燥したら絵の具で着色して完成です。

POINT ドロリーを塗って乾燥させれば、水彩絵の具で簡単に色がつけれます。



ペットボトルは350ml程度の大きさが最適

